

ふじみなヒト×コト

暮らしのそばで、仕事を作る“シェア商店” 「富士見台トンネル」

8月に第一団地「むっさ商店街」にオープンする「富士見台トンネル」。運営するのは、五島列島の空き家を改造した「図書館さんごさん」や、富士見台団地のリノベーションなども手掛けてきた建築家・能作淳平さん(ノウサクジュンペイアーキテクト代表)。



店舗の入り口スペースには、キッチンカウンターのある“シェア商店”があり、飲食・物販などの小

能作淳平さん

商いを営む人たちが日替わり・週替わりで出店。イベントも定期的に開催され、地域の新しい交流を育むスペースにも。
「息子の誕生をきっかけに、団地で暮らしはじめてから、もっと暮らしの場所に近づけられる働き方がないかと模索していました」と能作さん。「妻の前職はワイン関係の仕事なので、眠らせている経験・スキルを活かしてもらえるように」と、週末の夜にはワインバルもオープン、谷保駅前の“ちょい飲み”にうれしい、憩いの場所にもなりそうです。

国立の特徴や魅力を専門家目線で掘り起こす“地域シンクタンク”的な活動も目指すという「富士見台トンネル」。国立らしい暮らし方、働き方を、ここから発信していきます。

富士見台トンネル
国立市富士見台 1-7
営業時間 10:00～17:00
※週末～21:00

会員 イベント情報

「わたしの履歴書」展

多様な働き方で地域につながる20人のユニークな履歴書を展示。無料。

日時 8月中の2週間で予定 10:00～17:00
場所 富士見台トンネル
〈詳細は検索で〉 国立人 小さなまちの仕事さがし

「はじめのいっぽ!～小中学生から学ぶグローバルな仕事～」

海外で働いていた3人の講師が体験を語ります。
日時 8月4日(日) 13:00～15:00 (12:30開場)
場所 KFまちかどホール
参加費 子ども(高校生以下)300円/大人 700円
主催 NPO法人くにたち富士見台人間環境キーステーション
申込み ☎ 042-573-1141 (平日13:00～17:00)
メール machi.info@gmail.com

「夏休みワンコインIT超入門講座」

自由研究のヒントに、生涯学習のきっかけ作りに。2時間で体験するIT入門講座。内容はいずれの日も同じ。
日時 三次元CAD:8月9日、13日、17日
電子工作:8月11日、15日、18日
プログラミング:8月12日、16日、19日
各10:00～12:00
対象 小学4年生～シニアまで。小・中学生は保護者同伴。
場所 プラムジャム
参加費 各回500円 定員5名
問合せ 国立せいさく所 info@seisakusyo.jp

「こどもの園 クレーシユすみれの秋祭り」

手作りのお菓子、おもちゃ販売、ゲーム、人形劇も。
日時 11月9日(土) 10:00～12:00
場所 クレーシユすみれ(国立市富士見台1-3-16)
問合せ ☎ 042-573-8680 (平日14:30～15:30)
メール creche.s2011@gmail.com

あなたの「まち活」
応援します!



くにたち プラムジャム通信

Kunitachi PLUM JAM-NEWS

- ▶ P1 Cover story SEEDPLACE
- ▶ P2 会員紹介
- ▶ P3 くにたち地域コラボからのお知らせ
- ▶ P3 ごぜん塾「ごぜん塾」夏講座、開催中!
- ▶ P4 ふじみなヒト×コト「富士見台トンネル」
- ▶ P4 会員イベント情報

発行 ▶ くにたち地域コラボ

Cover story

SEEDPLACE 「共創型シェアオフィス」 人々の交流を育む



写真左から、田村さん(代表取締役)、小金井さん、大津さん、立花さん、官野さん、青山さんの面々。

2017年9月、「多摩地域を盛り上げたい」という想いのもと生まれた、緑豊かな大学通りの“共創型シェアオフィス”SEEDPLACE(シードプレイス)。好きなときに仕事や打ち合わせに利用できるだけでなく、幅広い年代、多様な業種の人々が集まる、新しい地域コミュニティが生まれつつあります。

あれば協力したり、それぞれの経験やスキルを持ち寄って助け合ったり。自然にコミュニケーションが生まれています」と、担当の小金井美咲さんと立花はるかさん。

スペースを借りる必要がない場合は、オンライン上で繋がりが広がる「SEEDPLACE FAMILY」もある。イベントなどで運営者と顔を合わせた人限定のコミュニティなので、信頼関係のあるビジネスマッチングも生まれやすいそう。

スポット利用は1時間300円、5名程度のミーティングルーム利用は1時間1000円。今年6月からは、多様な働き方を応援するために、会社帰りに作業をしたい人や、複業を考えている人向けのプランも。「何かがはじまる」その種を、このまちで植えてみませんか?

運営を手がけるのは、ウェブサイト制作などを行う株式会社meetrance(ミートランス)。普通のシェアオフィスと違うのは、2人のコミュニティマネジャーが常駐し、利用者の相談に乗ったり、人と人とを繋いだり、ご飯会などのイベントを企画して交流を促しているところ。
「単なる仕事場としてだけでなく、人との出会いを求めて訪れる方が多いです。困ったことが

Information
[スタッフ滞在時間]
平日10:00～19:00(固定デスクプランは24時間365日、フリーデスクプランは平日のみ24時間利用可能)
[場所] 国立市東1-15-11 448ビル3F
[電話] 042-505-7177 (平日10:00～18:00)
[WEB] <https://seed-place.com>



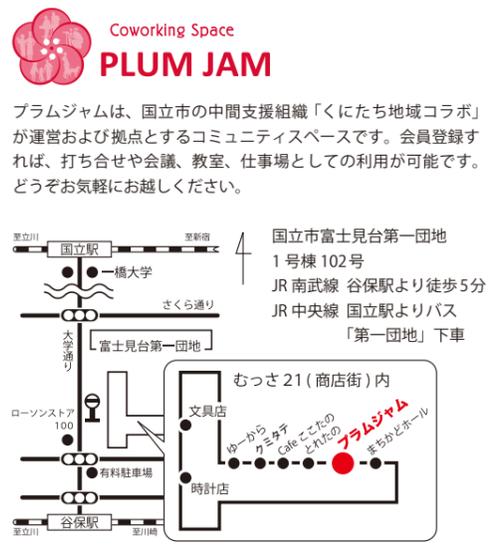
WEBで情報発信中!
会員からのお知らせも随時発信できます。ぜひ、情報をお寄せください。
<https://www.kunitachicollab.com/>

活動メンバー募集中!
地域を拠点にあなたのやりたいこと、できることって? 居場所づくりから、さまざまな市民活動のご紹介などご相談、お問い合わせをお待ちしています。

2019年度の新規会員
(2018年12月～2018年7月入会)
年会費:正会員2,500円 / 利用会員500円

利用会員

- かつか屋
- くにたちのクリスマス企画委員会
- くにたち絵手紙の会
- NPO法人在宅ケアを支えあう会
- 富士見台トンネル
- 食物アレルギーサークル「にここ」



Pick Up!

市民の「やりたいこと」を応援する。
仕事や好きなこと、学びをサポートする会員をご紹介します。

「食の仕事をはじめたい」人を応援！ 株式会社 DelQui

大好きな「食」の仕事で、自分らしく働きたい。でも、いきなり自分の店を開くなんてとても無理……そんな悩みを答える「シェアキッチン」がオープン！
「スポーツジムのように、月10～20時間の申し込みができるので、一歩踏み出した人たちの後押しになれば」と、代表の小野円さん。衛生管理の行き届いたキッチンで、自分のワークライフスタイルに合わせて利用できるほか、自分の屋号で保健所の許可を取得することもできます。
もともとは時短ワークのお母さんたちの役

に立ちたいと、2013年に立ち上げた「おへそキッチン《チカバ》」ではキッチンにパン発酵器を、さらに新しい「おへそキッチン《ツイズ》」では、2台同時に使える卓上ガスオープンや電気コンベクションオープンを用意して、本格的に焼き菓子や加工食品を作りたいという利用者にも好評です。
続けるうちに卸し先やファンが増え、自分のお店やキッチンを構えて卒業した人も。「はじめたい」思いひとつを持っていれば、ここから道が開けていくかもしれません。



Information
おへそキッチン《ツイズ》
[場所] 国立市富士見台1-26-14
[メール] ohesokitchen@gmail.com
[WEB] https://ohesokitchen.com/

本と街が好きな人が集まる居場所 国立本店

2006年、デザイナーや建築家たちが地域とつながる場として開かれた「国立本店」。2012年からは、さらに多様な人たちが集まった「ほんとまち編集室」が運営を行い、2015年「旧高田邸」のさよならイベント、2016年「鳩の湯」ライブペインティングなど、国立の魅力に焦点を当てた企画も手掛けました。
「ここではメンバーが持ち寄った本を自由に読むことができます。本屋にはないような本と出会えることも。メンバーがいるんなことに挑戦できる場にもなっています」と、室長の加藤健介さん。

現メンバーは約30名。本業の傍ら土日に製本教室を開く人や、エンジニアとして働きながら本にも精通し、著名な作家や詩人を招くコミュニティリーディングを主宰する人、本屋を夢見て修行しながら、地域の人から譲り受けた屋号で「YATAIBOOKS」という屋号を掲げた若者、最近では「地域に居場所がほしい」「面白い大人と話したい」という10代の学生が立ち上げたサークル「道草」も。
現在、「ほんとまち編集室」8期メンバー募集中。「本」と「街」をテーマに、好きなことをはじめませんか？



Information
[営業時間] 13:00～18:00 (月・木休)
[場所] 国立市中1-7-62
[電話] 080-5186-9456
[メール] info@kunitachihonten.info
[WEB] http://kunitachihonten.info

ITのある日常生活を支える 国立せいさく所

今や私たちの生活になくてはならない、パソコン・スマホ・タブレット。LINE(ライン)などのSNSも連絡を取り合うのに欠かせないツールですが、日々アップデートされ、使い勝手が変わるアプリやスマホの機能についていくのは、ひと苦労。そんなITのお困りごとを相談できる「駆け込み寺」が、IT関係の研究開発職を長年経験してきた隈井裕之(くまいひろゆき)さんの営む「国立せいさく所」。「パソコンの動作が急に遅くなった、LINEを使い始めたら勝手に「友達」追加されてしまう、そんな日常の相談ごとから、ブログ

ラミングに挑戦したい学生やシニアの相談を受けることもあります。安心してITを使えるようになれば、何歳になってもいきいきと暮らせる市民が増えていくはず」
IT関連の市民向け講座が少ない国立市で、個別相談にも乗ってもらえる「国立せいさく所」はとても貴重な存在。相談は20分500円。プラムジャムでは毎週第2・4水曜日に無料相談を行っています。(詳細は「ごぜん塾」コーナーにて)
写真は、国立市障害者センターでのIT講座の様子。



Information
[場所] 国立市富士見台3-36-6(矢川駅前)
[電話] 050-5884-9267
[メール] info@seisakusyo.jp
[WEB] https://seisakusyo.jp/
※まずはお問合せにてご予約ください。

2019年度総会を開催しました

まちづくりに取り組む人々を
コーディネートする。

5月28日、正会員の出席と委任状を得て、2019年度総会が無事終了しました。この3月までの1年の事業を振り返ると、登録会員数は93(団体+個人)。プラムジャムの部屋を利用する方々はさまざま。年間を通して約120コマの「ごぜん塾」参加者や、毎週土曜日午後の「駄菓子やくにちゃん」など定期利用者を含めて、約6,000名を超えるほどになりました。

2月に開催した年1回の研修事業「にぎわいを外から招く！～まちのファンを増やす 試み～」では、アートから農ライフまで、地域の資源を活かして多くの人をまちに呼んでいる事例を学び、二部では約30人の参加者がさまざまに議論を重ねました。

また2016年から、会員団体をつないでスタートした学習支援事業「わからないところ、一緒に勉強しよう！」は、2018年は再び「子供の

未来応援基金第2回未来応援ネットワーク事業(内閣府/事務局:独立行政法人福祉医療機構WAM)に採択され、年間のべ490名の小中学生に支援を行うことができました。この学習支援は、今年度は会員の(一社)リング・リンクくにたちが引き継ぎ、事業を継続しています。
くにたち地域コラボは、今後もコーディネーターとしての役割を果たしながら、国立市との協働に向けて、活動していきます。

プラムジャムの看板ができました。



3次元CADでデザインした立体データを「KF シェア工房クミタテ」のルーターに出力して板を加工、塗装は役員の手塗りです。見に来てね♥



のべ6万人が参加したピアノイベントの報告。



研修事業は隣のKFまちかどホールにて開催。



小中学生の学習支援事業では大学生が活躍。



この夏も「ごぜん塾」開催中です！
新講座、絵手紙もスタート！

いよいよ夏本番！『ごぜん塾』で学び、語り、リフレッシュして、暑い季節を乗り切りましょう！

10:00～12:00
場所:プラムジャム

<p>月 楽しく絵手紙 <small>NEW</small></p> <p>① 7/22(無料体験) 月曜 ② 8/26～毎月第4月曜 1回700円 10:30～12:00 講師: 図師チヨ(日本絵手紙協会 公認講師)</p>	<p>水 ソロバン脳トレ体験</p> <p>毎月第1・3水曜 1回1,000円 講師: 緒方恵子(ソロバン教室講師)</p>	<p>木 スペイン語講座</p> <p>7/11・18 木曜 10:00～11:00 1回1,000円 *8月以降も木曜を予定 要確認 講師: 村内カリ(スペイン語講師)</p>
<p>火 もう一度、習字にチャレンジ!</p> <p>7/9・30、8/20・27 いずれも火曜 月2,800円 *体験1回500円 10:00～11:30 講師: 山根浩子(i-ze)</p>	<p>PC、スマホ、タブレット お困りごと相談</p> <p>毎月第2・4水曜 *無料 講師: 隈井裕之(国立せいさく所)</p>	<p>土 キホンのデッサン(全3回) 新クール</p> <p>7/13・27・8/10 土曜 1回1,000円 講師: 山内唯志(まちかどデッサン会)</p>

*上記日程は変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。